

掲示板

平成 25 年度共同研究・研究集会

一般共同研究

| 研究課題 | (研究年度) | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|---|---------|---|------------------------|
| 東日本大震災における支援物資と燃料輸送の実態解明 | (24・25) | 奥村 誠 (東北大学東北アジア研究センター) | 多々納 裕一 (社会防災研究部門) |
| 東北地方太平洋沖地震津波から学ぶ南海・東南海地震津波対策に関する共同研究 | (24・25) | 重松 孝昌 (大阪市立大学大学院工学研究科) | 間瀬 肇 (気象・水象災害研究部門) |
| 長周期地震動を受ける高層建築物における杭基礎の液状化地盤上の終局メカニズムの解明 | (24・25) | 木村 祥裕 (東北大学未来科学技術共同研究センター) | 田村 修次 (地震災害研究部門) |
| アンサンブルシミュレーションによる台風の可能最大豪雨の推定：2011年台風12号による紀伊半島豪雨を対象とした事例研究 | (24・25) | 宮本 佳明 (独立行政法人理化学研究所) | 竹見 哲也 (気象・水象災害研究部門) |
| 高潮・波浪災害リスク軽減に向けた大気-海洋-地盤系における界面力学過程に関する現地調査 | (24・25) | 内山 雄介 (神戸大学大学院工学研究科) | 森 信人 (気象・水象災害研究部門) |
| 国内最大規模の人工水路を用いた土砂ダム（天然ダム）の決壊メカニズム | (24・25) | 岡田 康彦 (独立行政法人森林総合研究所) | 福岡 浩 (斜面災害研究センター) |
| 拡張現実を用いた津波ハザードマップ技術の開発 | (24・25) | 高橋 智幸 (関西大学社会安全学部) | 森 信人 (気象・水象災害研究部門) |
| 東日本大震災における造成地地すべりデータベースの作成と総合的な街区耐震化モデルの提案 | (24・25) | 井口 隆 (独立行政法人防災科学技術研究所) | 釜井 俊孝 (斜面災害研究センター) |
| 始良カルデラからのマグマ移動量の能動的検出のための基礎研究 | (24・25) | 筒井 智樹 (秋田大学大学院工学資源学研究所) | 井口 正人 (火山活動研究センター) |
| 不同沈下する粘性土地盤上の埋地地盤の液状化ポテンシャル評価 | (24・25) | 一井 康二 (広島大学大学院工学研究院) | 井合 進 (地盤災害研究部門) |
| 京都大学に所蔵されている自然災害史料の解読と画像化 | (25・26) | 中西 一郎 (京都大学大学院理学研究科) | 加納 靖之 (地震予知研究センター) |
| 多周波音波探査による沿岸表層堆積物中に記録された津波、洪水イベントの可視化 | (25・26) | 原口 強 (大阪市立大学大学院理学研究科) | 平石 哲也 (流域災害研究センター) |
| 詳細湖底地形調査に基づく琵琶湖湖底断層位置の特定および湖内急斜斜面の地震時安定性評価 | (25・26) | 竹村 恵二 (京都大学理学研究科附属地球熟学研究施設) | 釜井 俊孝 (斜面災害研究センター) |
| 福島原発事故に伴う放射性物質の初期拡散沈着過程把握のためのデータベース構築 | (25・26) | 谷田貝 亜紀代 (京大大学生存圏研究所) | 寶 馨 (社会防災研究部門) |
| 原子力災害時の緊急対応のためのマルチスケール大気拡散予測モデリングに関する研究 | (25・26) | 中山 浩成 (日本原子力研究開発機構) | 竹見 哲也 (気象・水象災害研究部門) |
| General Collaborative Research on Assessment of Collapse Safety Margin in High-rise Steel Framed Structures under Extreme Earthquake Loading Beyond Current Code Specifications | (25・26) | Gilberto Mosqueda (カリフォルニア大学サンディエゴ校) | 中島 正愛 (地震防災研究部門) |
| 新しい津波避難支援ツールの開発と実装－全国最悪の想定に挑む－ | (25・26) | 城下 英行 (関西大学社会安全学部) | 矢守 克也 (巨大災害研究センター) |
| 建物等構造要素毎の被害評価による竜巻等の突風風速推定指標の策定（日本版Enhanced Fujita Scaleの策定に向けて） | (25・26) | 前田 潤滋 (九州大学大学院人間環境学研究院) | 丸山 敬 (気象・水象災害研究部門) |
| 薄膜型ナノ工学センサを使用した鋼構造建物の被災後即時健全性モニタリング | (25・26) | Jerome P. Lynch (ミシガン大学) | 倉田 真宏 (地震防災研究部門) |
| 高潮予測に対する高波浪、強風下のエアレーションへの混相流体力学的寄与 | (25・26) | 渡部 靖憲 (北海道大学大学院工学研究院) | 森 信人 (気象・水象災害研究部門) |
| 気象レーダによる噴煙の実態解明と火山防災 | (25・26) | 真木 雅之 (鹿児島大学地域防災教育研究センター) | 井口 正人 (火山活動研究センター) |

萌芽的共同研究

| 研究課題 (研究年度) | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|--|-------------------------|-----------------------|
| 南海トラフの巨大地震・津波を想定した地域住民の防災意識の向上に関するアクションリサーチ —個別訓練を中心とする動画カルテの開発と活用— (25) | 孫 英英 (京都大学大学院情報学研究所) | 矢守 克也 (巨大災害研究センター) |
| 復興過程における被災住民とマスメディアの関係性～「明星灾区」概念の茨城県大洗町への適用～ (25) | 李 勇昕 (京都大学大学院情報学研究所) | 矢守 克也 (巨大災害研究センター) |
| 擬似雑音多重弾性波を用いた火山マグマのリアルタイム観測の研究 (25) | 棚田 嘉博 (第一工業大学工学部) | 井口 正人 (火山活動研究センター) |
| 広帯域地震動生成の観点に基づいた2011年東北地方太平洋沖地震の震源モデルの構築 (25) | 久保 久彦 (京都大学大学院理学研究科) | 岩田 知孝 (地震災害研究部門) |

一般研究集会

| 研究集会名 開催予定日：下段 | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|---|-----------------------------|-------------------------------|
| 『公助・共助・自助』を踏まえた工学・法学協働の基での新たな洪水リスクマネジメント制度 平成25年8月～10月 | 佐伯 彰洋 (同志社大学大学院法学研究科) | 堀 智晴 (水資源環境研究センター) |
| 防災知識の普及に向けた地学教育の現状とその改革 平成25年8月8日～9日 | 中村 尚 (東京大学先端科学技術研究センター) | 向川 均 (気象・水象災害研究部門) |
| 火山灰の影響に関する国際ワークショップ 平成25年7月19日 | 石峯 康浩 (国立保健医療科学院) | 味喜 大介 (火山活動研究センター) |
| 減災社会の構築を目指す防災ネットワーク形成のための研究集会（防災計画研究発表会2013） 平成25年9月27日～28日・平成26年3月17日 | 高木 朗義 (岐阜大学工学部) | 多々納 裕一 (社会防災研究部門) |
| 災害リスク統合研究ワークショップ 平成25年8月23日 | 塚原 健一 (九州大学大学院工学研究院) | 寶 馨 (社会防災研究部門) |
| 内陸地震の発生予測に関する現状と展望—東北地方太平洋沖地震の発生を受けて— 平成25年7月30日～31日 | 岩崎 貴哉 (東京大学地震研究所) | 飯尾 能久 (地震予知研究センター) |
| 気候変動および地殻変動活動の影響下での土砂災害に関する第3回国際研究集会 平成25年9月26日 | 山田 孝 (三重大学大学院生物資源学研究所) | 藤田 正治 (流域災害研究センター) |
| 台風災害の発生メカニズム解明と減災に関する研究集会—気象学・風工学・土木工学・情報学を交えて— 平成25年9月13日～14日 | 筆保 弘徳 (横浜国立大学教育学部) | 林 泰一 竹見 哲也 (流域災害研究センター) |
| 第9回南アジアにおける自然環境と人間活動に関する研究集会—インド亜大陸東部・インドシナ自然災害と人間活動 平成25年12月26日～27日 | 福島 あずさ (神戸学院大学人文学部) | 林 泰一 (流域災害研究センター) |
| 山地流域における革新的な土砂観測・計測技術とその活用 平成25年10月17日～19日 | 伊藤 隆郭 (日本工営中央研究所総合技術開発部) | 堤 大三 (流域災害研究センター) |

短期滞在型共同研究

| 研究課題 | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|---|------------------------------------|----------------------|
| Shelter Design and Adaptation Strategy to Reduce Disaster Vulnerability | ムハンマド カムルジャマン (ラジシャヒ工科大学) | 松島 信一 (社会防災研究部門) |
| 1999年イズミット地震断層に沿った比抵抗構造における不均質性の研究—比抵抗構造によるアスペリティ構造評価の試み— | エリフ チフトチ (ボアジチ大学カンディリ観測所・地震研究所) | 大志万 直人 (地震防災研究部門) |

長期滞在型共同研究

| 研究課題 | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|--|----------------------------------|------------------------|
| Flume tests for improved forecasting of post-wildfire debris flows | Sérgio D.N. Lurenço (カーディフ大学) | 釜井 俊孝 (斜面災害研究センター) |
| 火山性の低周波音に関する洞察 | Elizabeth Swanson (ブリストル大学) | 井口 正人 (火山活動研究センター) |
| 山岳地域を対象とした洪水地すべり早期警戒システムへの衛星リモセンデータや観測データの同化に関する研究 | Yang Hong (オクラホマ大学) | 石川 裕彦 (気象・水象災害研究部門) |

重点推進型共同研究

| 研究課題 (研究年度) | 研究代表者 (研究代表者の所属機関) | 所内担当者 |
|--|-----------------------|--|
| 自然災害科学に関わる研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学の活用に関する研究 (24・25) | 寶 馨 (社会防災研究部門) | 平石 哲也 (流域災害研究センター) 横松 宗太 (巨大災害研究センター) |
| 突発災害時における初動調査体制の拡充および継続的調査研究の支援 (24・25) | 寶 馨 (社会防災研究部門) | 平石 哲也 (流域災害研究センター) 横松 宗太 (巨大災害研究センター) |

拠点研究 (一般推進)

| 研究課題 (研究年度) | 研究代表者 |
|---|-------------------|
| ブータンヒマラヤのサイスモテクトニクスの研究 (25) | 大見 士朗 (地震防災研究部門) |
| リアルタイム深層崩壊検知システムの構築 (25) | 山田 真澄 (地震防災研究部門) |
| 極端気象現象による積雪地帯の土砂災害発生機構の解明に関する拠点研究 (25) | 松浦 純生 (地盤災害研究部門) |
| 岩石のせん断破砕に伴う高周波数振動の計測が開く岩石破壊力学の新展開 (25) | 王 功輝 (斜面災害研究センター) |

拠点研究 (特別推進)

| 研究課題 (研究年度) | 研究代表者 |
|---|--------------------|
| 総合的地震災害リスク管理に関する国際共同研究拠点の構築に向けた研究 (25) | 川瀬 博 (社会防災研究部門) |
| 津波予測モデルの精密化とその成果を用いた住民への津波防災・減災知識の普及活動の拠点形成 (25) | 間瀬 肇 (気象・水象災害研究部門) |

特定研究集会

| 研究課題 | (開催予定日) | 研究代表者 |
|---|------------------|---------------------|
| 「日本列島変動マッピング計画」へ向けて | (平成25年8月29日、30日) | 福島 洋 (地震予知研究センター) |
| 国際シンポジウム「地球科学の挑戦」(第3回京都大学-オクラホマ大学サミット) (平成25年9月18日～平成25年9月20日) | | 中北 英一 (気象・水象災害研究部門) |
| より良い地震ハザード評価の出し方・使われ方 | (平成25年7月19日) | 橋本 学 (地震予知研究センター) |
| 流域圏環境合モデリングと防災減災への活用手法の検討 | (平成25年10月4日) | 角 哲也 (水資源環境研究センター) |
| 災害リスクと向き合うための教育教材 | (平成25年11月30日) | 後藤 浩之 (地震災害研究部門) |